

令和 8 年度

有松まちづくりの会 総 会

開催日時 令和 8 年 5 月 15 日（金）午後 1 時 30 分～

開催場所 有松・鳴海校会館

次 第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. ご来賓紹介・ご挨拶
4. 議長選出
5. 議事

第 1 号議案 令和 7 年度事業報告並びに収支決算報告・監査報告
の承認について

第 2 号議案 令和 8 年度事業計画並びに収支予算案の承認につい
て

6. 閉会の辞

第1号議案 令和7年度事業報告並びに収支決算報告・監査報告の承認について

令和7年度 事業報告 (自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日)

I 総括概要

本年度は基本方針に沿って「有松を語ろう会」にて課題となった「地域のブランディング化」に取り組みました。地域の魅力の発信力を高めるために域内の掲示板などを活用して来訪者などへの域内でのイベント告知に取り組みましたが、十分な効果があったとはいえない状況であった。また当会の活動の外部への「見える化」においても十分な成果があったとはいえない状況である。

また、日本遺産の再認定審査においては名古屋市と協働で8月頃より打ち合わせ、現地調査日の立ち会い及び会議出席等により12月末に条件無しの再認定となった。

II 事業実績

1. 重点事業

- (1) 日本遺産再認定に伴う打ち合わせ、現地調査へ積極的に関与した。
- (2) 「地域のブランディング化」に向けて掲示板を活用した情報の発信を開始した。
- (3) ありまつ公園内の公衆トイレ設置に向けて地域住民及び名古屋市と交渉したが合意には至っていない。
- (4) 「有松町並み相談会」の事務局を担当し、定期的な開催と運営・周知活動に積極的に関わった。
- (5) 岡家住宅及び古民家の利活用に意見を提案した。

2. 一般事業

- (1) 歴史・文化勉強会を開催することはできなかった。
- (2) 会報「有松」、「有松かわら版」は予定通り発行したが、ホームページ「有松のまち」は改修できないままの状況となっている。
- (3) 全国町並みゼミ（台北大会）は参加できなかった。東海ブロック大会（静岡）は開催されなかった。
- (4) 「福よせ雛」・「鯉活プロジェクト」は積極的に参画した。
- (5) かえで道の定期清掃は落葉が多いときには実施した。山与遊歩道、一里塚の景観維持活動は積極的に関わった。

3. 関連事業

- (1) 有松絞りまつりにて絞りグッズを初めて販売し、一定の収益事業に貢献した。
- (2) 緑区区民まつりで「有松の町並み」PRと絞りグッズを販売してわずかであるが収益事業に貢献した。

(3) 下記の各団体と連携活動を実施した。

- ・NPO 法人全国町並み保存連盟
- ・有松桶狭間観光推進協議会
- ・有松学区連絡協議会
- ・有松学区区政協力委員会
- ・有松商工会
- ・有松絞商工協同組合
- ・有松山車会館運営協議会
- ・NPO 法人コンソーシアム有松
- ・有松天満社文嶺講
- ・有松あないびとの会
- ・有松史料調査保存会

令和7年度 活動報告 (自 令和7年4月1日～至 令和8年3月31日)

(会議) 令和7年度定例総会 年1回 令和7年5月16日(金) 有松・鳴海絞会館
 定例役員会 毎月1回 年11回開催 (除く8月)

行事・事業			
	行事・事業等	開催年月日	備考
重点事業	日本遺産事業の継続事業への活動支援・協力	令和7年4月～令和8年3月	日本遺産事業に認定された、新規・継続事業を支援した。
	「有松史料調査保存会」の活動・支援	随時、発表会(3/12～3/15)	日本遺産事業の継続事業として、支援・協力した。
	有松町並み相談会の開催	令和7年4月～令和8年3月	事務局として相談会を定期的に開催し、制度の周知をはじめ、その活動を全面的に支援した。
	有松についての勉強会・意見交換会	未実施	勉強会などを実施することができなかった。
	ありまつ公園、重伝建地域の環境整備推進	随時	ありまつ公園のトイレ新設を住民・名古屋市と交渉したが進展は無し。重伝建地域内の歩行禁煙活動を推進しているがまだ未決定。
一般事業	会報「有松」の発行	令和7年9月 令和8年3月	秋・春の年2回(93号・94号)各2,000部発行した。
	「有松かわら版」の発行	令和7年4月～令和8年3月	毎月1回発行した。(177号～188号)各800部を会員に配布及び有松駅、徳重駅、絞会館、旧山田薬局、有松郵便局、岡家住宅に配架。
	ホームページの維持・管理	随時	毎月の更新はできているが、基本的な改修には至っていない。
	「鯉活」プロジェクト	令和7年4月中旬～5月上旬	有松東海道沿に絞り染めの「鯉のぼり」を展示した。
	「福よせ雛」プロジェクト	令和8年2月末～3月末	有松東海道沿に雛人形を展示(絞会館をはじめ地域内の建物等の約50か所に延700体を展示した)
	第48回 全国町並みゼミ「台北大会」	令和7年10月31日～11月2日	台北大会へは不参加であった。
	第6回 東海ブロック町並みゼミ「静岡県」		未実施
	かえで道(有松小学校北側道路)の清掃活動	令和7年4月～令和8年3月	各月第4日曜日午前7時30分から落葉の多い時に実施した。
山と遊歩道の柳・一里塚の景観維持活動	随時	「有松あないびとの会」と協力・協働し除草・樹木剪定・灌水等を実施した。	
関連事業	有松町並み相談会	令和7年4月～令和8年3月	事務局を担当し、毎月1回開催し、委員2名派遣した。
	有松絞りまつり	令和7年6月7日・8日	初めてまちづくりの会として絞りグッズの販売を行った。
	緑区区民まつり(大高緑地)	令和7年10月25日	有松重伝建地区の町並みと日本遺産の町のPRコーナー開設、有松絞りグッズを初めて販売した。
	古民家利活用事業の推進	随時	名古屋市が主導する古民家利活用事業の支援・協力した。
	関連諸団体との連携活動	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人 全国町並み保存連盟 ・有松あないびとの会 ・有松学区連絡協議会 ・有松学区区政協力委員会 ・有松商工会 ・有松絞商工協同組合 ・NPO法人 コンソーシアム有松 ・有松天満社文嶺講 ・有松山車会館運営協議会 ・有松桶狭間観光振興協議会 ・有松史料調査保存会

令和7年度 収支決算報告書 (自 令和7年4月1日～ 至 令和8年3月31日)

一般会計

収入

収入区分	金額	摘要	
年会費	474,000	延べ173件	474,000
名古屋市補助金	300,000	名古屋市町並み保存事業補助金	300,000
その他収入	223,475	繰越金	49,484
		HP広告収入	91,000
		絞まつり、緑区区民まつり収益	82,125
		貯金利子	866
合計	997,475		

支出

支出区分	金額	摘要	
会議開催日(延べ10回)	25,000	会議費	25,000
総会開催費	17,678	総会資料印刷代	15,998
		資料郵送料	1,680
有松町並み相談会運営諸費	40,000		40,000
絞まつり仕入等	83,601	3件	83,601
福よせ雛プロジェクト	7,980	4件	7,980
会報「有松」№93、94 (各2,000部)	510,050	印刷費	506,000
		郵送費	4,050
有松かわら版 (178号～189号 各800部)	94,258	印刷費	88,978
		郵送費	5,280
ホームページ	72,600	HP維持管理費	66,000
		追加分	6,600
渉外費	68,000	加盟団体年会費	48,000
		天満社絞組合	20,000
事務諸経費	5,170	振込料	5,170
小計	924,337		
次期繰越金	73,138		
合計	997,475		

有松まちづくり基金

収入

保管金	109,001	前年度から引継ぎ	
雑収入	239	預金利子	
合計	109,240		

支出


保管金	109,240	次年度へ引継ぎ	
合計	109,240		

作成者 有松まちづくりの会


財務部長 山田剛生

収支決算報告書並びに帳票類を精査した結果、いずれも適正に処理されたことを認めます。

令和 8年 4月 30日

会計監査 鋤 極 通 雄 

令和 8年 4月 30日

会計監査 山田 剛生 

第2号議案 令和8年度事業計画並びに収支予算案の承認について

令和8年度 事業計画 （自 令和8年4月1日 ～ 至 令和9年3月31日）

I 事業計画の主旨

本年は平成28年の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）の選定から10周年の節目の年である。また令和7年の日本遺産の再認定を受けて、より積極的に具体的な活動が求められる年度である。住民が主体的に参画して地域の課題解決に向けて積極的に取り組む体制づくりと、目標及び達成に向けての工程を明確化して具体的に挑戦する年とする。

II 基本方針

- ① まちづくり：重伝建の基本概念を元にした町並みの維持・修景と地域の活性化に繋がる町並みの利活用
- ② ものづくり：「有松絞り」ブランドの強化と積極的な発信、他地域では見られないオリジナル特産品の開発
- ③ ひとづくり：住民参加型の運営組織の構築と各分野におけるプレイヤーの育成

III 具体的な行動計画

- ④ まちづくり：
 - ・空き家・古民家の利活用においては名古屋市及び地域まちづくり会社である有松未来創造会社との連携によるまちづくりの具現化
 - ・まち案内や施設案内サインの設置による回遊性の向上
- ⑤ ものづくり：
 - ・日本遺産のストーリー「江戸時代の情緒に触れる絞りの産地 ～藍染めが風にゆれる町 有松」の具体的な観光資源化
 - ・現代のライフスタイルに合う有松絞り商品の開発
- ⑥ ひとづくり：
 - ・「有松を語る会」で集約された住民の意見の具現化
 - ・有松日本遺産推進協議会との連携によるワーキングチーム活動を通して各プレイヤー及び次世代リーダーの育成

IV 名古屋市との連携

- ⑦ 有松日本遺産推進協議会を通して、名古屋市の各課（文化財保護課、歴史まちづくり課、観光推進課、緑区地域力推進課）及び名古屋観光コンベンションビューローとの連携の強化
- ⑧ 愛知県観光推進課及び愛知県観光協会との連携の強化
- ⑨ 鳴海、桶狭間、大高、熱田、笠寺など近隣の地域資源との連携の強化

令和8年度 収支予算(案) (自 令和8年4月1日～ 至 令和9年3月31日)			
一般会計			
収入			
収入区分	金額	摘要	
年会費	500,000	延べ176件	500,000
名古屋市補助金	300,000	名古屋市町並み保存事業補助金	300,000
その他収入	362,378	繰越金	73,138
		HP広告収入	80,000
		まちづくり基金より	109,240
		貯金利子・その他雑収入	100,000
合計	1,162,378		
支出			
支出区分	金額	摘要	
会議開催日(延べ12回)	36,000	開催案内・会議資料コピー代等	25,000
		会場費	11,000
総会開催費	30,000	総会資料、その他資料印刷代	20,000
		会場設営費	10,000
緑区民まつり	10,000	配布資料他諸経費	10,000
福よせ雛プロジェクト	100,000	パンフレット印刷費(本部印刷含む)	50,000
		展示資材・設営費	30,000
		その他諸経費	20,000
会報「有松」No.95、96 (各2,000部)	520,000	印刷費	506,000
		郵送費	10,000
		編集会議等会議費	4,000
有松かわら版 (189号～200号各800部)	83,000	印刷費	72,000
		郵送費	8,000
		編集・配布等諸経費	3,000
ホームページ	100,000	HP維持管理諸経費	80,000
		イベント情報等提出管理諸費	20,000
渉外費	100,000	加盟団体年会費(町並み保存連盟、有松商工会)	48,000
		慶弔諸経費・町並みゼミ参加費他協賛費	52,000
組織運営検討会	30,000	会議会場費・資料コピー等諸経費	30,000
事務諸経費	15,000	会員名簿コピー代	2,000
		事務運営諸経費・事務消耗品等	13,000
小計	1,024,000		
予備費	138,378		
合計	1,162,378		